

議事要旨(6) 金融商品専門委員会における検討状況について（金融負債）

冒頭、加藤副委員長（専門委員長）から、IASBより5月に公表された公開草案「金融負債に関する公正価値オプション」（コメント期限7月16日）に対するコメントについて、2回にわたり金融商品専門委員会で検討を行ったこと及び検討を踏まえたコメント案について説明がなされた。説明の後、委員からの主な発言及び事務局からの説明は以下のようなものであった。

- ・あるオブザーバーから、公開草案の質問7（その他の包括利益に含まれている負債の信用リスクの変動から生じた利得又は損失を、純損益に振り替えるべきではないということに同意するか。）に対するコメントは、IASBにより強いインパクトを与えるため、同意しない旨の理由をより充実させたほうがよいとの意見があった。これに対して事務局からは、質問7のコメント案を再考する旨の回答がなされた。

以 上